



尾山台小だより

5月号

学校教育目標【明るい子 考える子 たくましい子】

～確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる児童の育成～



〔尾山台小ホームページ〕<http://www.city.ageo.lg.jp/site/oyamadai-elementaryschool/>
または、「上尾市」ホームページ→「上尾市立幼小中学校」→「尾山台小学校」をクリック

当たり前だったことが当たり前に見える喜び

校長 熊坂 由美子

令和4年度が始まり、1か月が経ちました。学校の4月は1年の中で、とても大切な時期であります。学校経営方針に則り、各学級での学級開き。担任と子供たちとの顔合わせ。学級目標、係や当番決め。様々なルールの確認。高学年では、委員会決め、役職決めなどもあります。新しい教科書での授業や給食も始まり、学校生活が軌道に乗るとともに、行事も多く、子供たちにとっても、教職員にとっても、一日、一日が中身の濃い1か月でありました。

保護者の皆様方には、年度当初の提出物や授業参観・懇談会、PTA活動への御協力。地域の皆様方には、登下校の見守り、こども110番の家の登録、おや小応援団会議への参加など、多くの場面でお世話になっております。コミュニティ・スクールとして、第1回学校運営協議会も開催し、保護者の皆様、地域の皆様方の御理解と御協力の下、尾山台小新年度が無事にスタートしました。心より感謝申し上げます。

今年度は、始業式などの行事や集会活動を、オンラインではなく、体育館や校庭に集まって実施することができています。コロナ禍のため、過去2年間は、各教室でZoomなどを使って行っていたため、全員での行事を初めて体験する学年の子供たちもいます。体育館では、マスクを付け、窓を開け、間隔を取って実施しました。本校は少人数のため、十分間隔が取れるので、実施できることがとても有り難いです。

音楽集会では、前方にいる低学年が体ごと音楽に乗りながら歌っている姿に、後方の高学年も刺激を受けたようです。いつもより明るい雰囲気です。周りの目が気になり、照れも出てくる高学年ですが、低学年の頃を思い出して元気に歌うことができたのではないかと思います。こういう姿を見ていると、やはり参集する意義を感じます。

一斉下校では、スクールガード・リーダーさんのご挨拶もいただき、全員で安全に登下校することを確認しました。班長・副班長の子供たちも全体の前で起立して紹介したので、自覚を高めてくれることを期待しています。

さて、新年度の学校生活に慣れてきたところですが、大型連休に入ります。生活リズムが崩れすぎないように、感染症対策を講じながら、安全に気を付けてお過ごしください。5月には、担任が表札訪問を行い地域の様子の確認をします。また、保護者様に御来校いただき、個人面談を実施します。担任と情報を共有し、お子様の健やかな成長を御一緒に支援していただきますようお願いいたします。

- 連休中も毎朝の健康チェックの入力をお願いいたします。
- 休日の学校への連絡は「さくら連絡網」へ入力してください。
- 小・中学生の自転車の事故では、ヘルメットを被っていないことによる重症化が挙がっています。お子様が自転車に乗る際は、ヘルメット着用の声掛けをお願いいたします。